

医学系研究科(修士課程) > 医科学専攻

授業科目名[英文名] / Course Title	人体構造学[Principles of Anatomy]		
担当教員名[ローマ字表記] / Instructor	井関 尚一 [ISEKI SHOICHI]		
時間割番号 / Course Number	01003	科目区分 / Category	必修
講義形態 / Lecture Form		対象学生 / Assigned Year	1、2年
適正人数 / Class Size		開講学期 / Semester	前期
曜日・時限 / Day・Period	木曜・1限	単位数 / Credit	2
キーワード / Keywords	解剖学,組織学,神経科学,発生学		

授業の主題 / Topic

人体の構造を理解する最も基本的な手段は、人体を解剖してその形態を目で見ることである。医学部以外の卒業生に対し人体の構造および形態学的研究方法を修得させる。

授業の目標 / Objective

(井関教授, 若山准教授) 顕微鏡レベルの人体構造およびその研究法について概説する。
(尾崎教授, 易准教授) 肉眼レベルの人体構造およびその研究法について概説する。
(堀教授, 北尾准教授) 神経系の構造およびその研究法について概説する。

学生の学習目標 / Prerequisites

医科学研究に必要な人体構造の概略が理解できること。

授業の概要 / Outline

- 1) 顕微解剖学1(井関尚一) 細胞集団としての組織・臓器の構成、機能分化
- 2) 顕微解剖学2(井関尚一) 運動器系(骨と筋)の正常構造と機能
- 3) 顕微解剖学3(井関尚一) 循環器系・造血器系の正常構造と機能
- 4) 顕微解剖学4(井関尚一) 消化器系の正常構造と機能
- 5) 顕微解剖学5(井関尚一) 呼吸器系・内分泌系の正常構造と機能
- 6) 顕微解剖学6(若山友彦) 泌尿器系・生殖器系の正常構造と機能
- 7) 神経系1(堀 修) 神経系の構造(区分)及び特徴
- 8) 神経系2(堀 修) 脳と脊髄の構造及び機能
- 9) 神経系3(北尾康子) 脊髄神経と脳神経の構造及び機能
- 10) 神経系4(堀 修) 自律神経の構造及び機能
- 11) 肉眼解剖学1(易 勤) 筋・骨格系の肉眼的構造
- 12) 肉眼解剖学2(尾崎紀之) 循環器系、血液・造血器・リンパ系、内分泌系の肉眼的構造
- 13) 肉眼解剖学3(尾崎紀之) 消化器系、呼吸器系の肉眼的構造
- 14) 肉眼解剖学4(尾崎紀之) 泌尿器系、生殖器系の肉眼的構造
- 15) 肉眼解剖学5(尾崎紀之) 外皮、感覚器系の肉眼的構造
- 16) 人体構造学試験(井関・他)

評価の方法 / Grading Method

※成績評価: 次項の項目及び割合で総合評価し、次のとおり判定する。
「S(達成度90%~100%)」、「A(同80%~90%未満)」、
「B(同70%~80%未満)」、「C(同60%~70%未満)」を合格とし、
「不可(同60%未満)」を不合格とする。(標準評価方法)

学期末試験(筆記試験)により判断する。

評価の割合 / Grading Criteria

授業には、3分の2以上の出席を必要とする。

レポート

100%

出席2/3以上を必要条件とし、学期末レポートを100点満点で採点する。S(100-90点)、A(89-80点)、B(79-70点)、C(69-60点)を合格とし、不可(60点未満)を不合格とする。

テキスト・教材・参考書等 / Teaching Materials

● [図書館トップページへリンク](#)

参考書:

南山堂 解剖生理学 高野廣子 著

医学書院 目で見えるからだのメカニズム 境 章 著

書籍の詳細情報を閲覧できます。

教科書:

[南山堂 解剖生理学](#)[医学書院 目で見えるからだのメカニズム](#)

その他履修上の注意事項や学習上の助言 / Others

オフィスアワー等(学生からの質問への対応方法等) / Consultation Time

各担当教員が個別に対応する。

履修条件 / Prerequisites

適正人数と受講者の調整方法 / Method for adjusting class size

関連科目 / Related Courses

カリキュラムの中の位置づけ(関連科目、履修条件等) / Relations with the Other Courses in the Curriculum

特記事項 / Special note

[× 閉じる](#)